



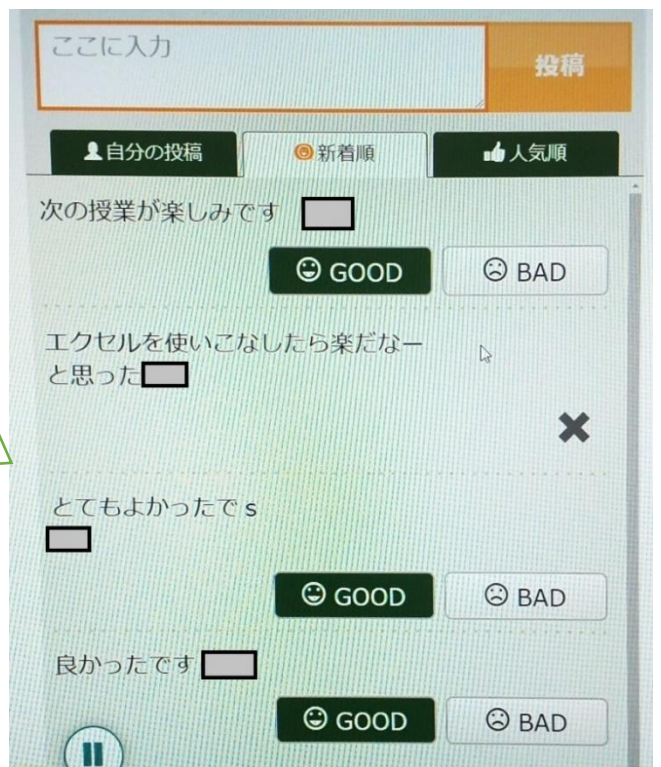
本校教員が、「各学部（入院生と通学生の部）の現状や生徒の実態について互いの学部が学び、より広い視点から授業改善について考える。」を目的に、研究研修部の企画で、6月7日から11日に校内での授業公開をしました。

公開授業週間

病棟へ入ることはできませんでしたが、通学生の授業の様子や感じたことを紹介します。

高等部通学生1学年の情報科の授業では、エクセルの導入段階を内容としました。この前の時間には、ワードで時間割を作っていました。エクセルで安易に表作成ができることを知ると、「えー、すごい」「前の時間は何だったんだ」と、利便性に気づきました。

授業後の感想です。ここには、ルールがあって、『BAD』は、つけません。理由は、受け取った人が嫌な気持ちになるからということでした。これも、SNSを使う際に、大事なことかと思えます。



高等部通学生3年生の保健体育科の授業です。

この日は、椅子取りゲームとキックベースボールを内容としました。

ここでは、キックベースボールの様子を紹介します。

体育館で、ホームベースから一塁・三塁ベースが遠い△ベースで行っています。天井に当たるとファールになるなどのルールは、自分たちで決めていました。

左の写真は、通学が困難な生徒が自宅からゲームに参加している光景です。生徒の代わりに、教師がピッチャーをしますが、その際に、1 カーブ、2 ストレート、3 シュートと決めます。そして、結果を実況中継で楽しむといったところです。「〇〇ちゃん、今のボールは蹴られへんわ」と、ゲームの世界をのぞいているようでした。



